

ジェニファー 8 (エイト) (1992)

JENNIFER EIGHT

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

時間 126分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

キャストは魅力的だし、「夕陽に向かって走れ」のコンラッド・ホールのカメラも素晴らしい。カリフォルニア北部の雪の降る寒さを、独特の陰影で伝えてくれる。愛を知らず、自分の殻に閉じこもって生きてきた盲目の女性が、異常な連続殺人の目撃者たり得ない証人となる話。少なくとも主演のサーマンは、主人公の孤独をニュアンス豊かに演じているが、脚本家あがりのB・ロビンソンの演出力不足で失敗に終わっている作品だ。捜査で主人公に近づき、恋に落ちる刑事をA・ガルシアが演じる。サスペンスよりロマンスに主眼を置けばどうにかなったかも……、というより、そうして欲しかったほど美しい部分のある映画である。

【クレジット】

監督	ブルース・ロビンソン	Bruce Robinson
製作	ゲイリー・ルチェッシ	Gary Lucchesi
	デヴィッド・ウィムベリー	David Wimbury
製作総指揮	スコット・ルーディン	Scott Rudin
脚本	ブルース・ロビンソン	Bruce Robinson
撮影	コンラッド・L・ホール	Conrad L. Hall
編集	コンラッド・バフ	Conrad Buff
音楽	クリストファー・ヤング	Christopher Young
出演	アンディ・ガルシア	Andy Garcia
	ユマ・サーマン	Uma Thurman
	ジョン・マルコヴィッチ	John Malkovich
	キャシー・ベイカー	Kathy Baker
	ランス・ヘンリクセン	Lance Henriksen
	グレアム・ベッケル	Graham Beckel
	ケヴィン・コンウェイ	Kevin Conway
	ペリー・ラング	Perry Lang
	ニコラス・ラヴ	Nicholas Love
	ポール・ベイツ	Paul Bates
	マイケル・オニール	Michael O'Neill
	ボブ・ガントン	Bob Gunton